

スクラム



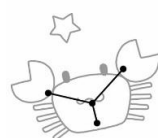
有意義な夏休みを過ごそう

明日の終業式が終わればいよいよ夏休みです。夏休みを満喫できるのは学生の間だけです！これだけは本当に羨ましい…よく「学校の先生は夏休みがあっていいですね」なんて言われますが、これだけは声を大にして言いたい！「中学校の先生に夏休みなんてありません(笑)」お盆の間に少し休めたらいいほうぐらいです。というわけで、学生である皆さんにはこの夏休みを本当に有意義に過ごしてもらいたいです。ただダラダラと日々を過ごすのだけはもったいないのでやめてほしいなと思います。

ふみづき

文月

7月



かに座

発行日：7月17日

発行者：2年学年主任 堺

今年度の夏休みは39日！ 何年か前から8月の後半から2学期が始まるようになり、本当に夏休みの日数が減少していましたが、今年度は例年に比べて長い夏休みになっています。この39日をいかに過ごすのか、しっかりと計画を立ててぜひ、多様な体験を積んでください。

①部活動に励もう

「この夏休み、部活動しかしてない…」先生はこれだけでも成功の夏休みだと思っています。夏の間ずっと部活動をする、これは学生だけに与えられた特権です。先生もあのテニスに明け暮れた学生時代に戻ってみたいなあと、ときどき思います。真っ黒に日焼けして、2学期の始業式に会いましょう。



②宿題は計画的に

もうすでに計画的に進めている人も多いようですね。ほとんどの人は大丈夫だと思いますが、宿題が出せないそのあなた！そろそろ自分を変えてみませんか？学生のうちに変わらないと、大人になってからでは手遅れですよ…『計画のない目標は、ただの願い事にすぎない』～サン・テグジュペリ～



③家の手伝い・家族や親せきとの交流をしよう

食器洗い・ゴミ出し・風呂掃除・掃除機をかけるなど、家の仕事のこれだけは自分がする！というのを決めてみましょう。普段してもらっていることへの感謝の気持ちが生まれると思いますし、保護者の方もきっと喜んでくれると思いますよ。

